

1 市民アンケート調査（中間報告）

（1）調査目的

第2次文化振興ビジョンへの改訂（計画期間：平成29年度～33年度）にあたって、市民の文化芸術活動の現状や今後のあり方などについて、改めて意見を聴き、本市の特性を踏まえた文化振興ビジョンを策定するための参考とする。

（2）調査対象者

- ・インターネット市民モニター登録者
- ・イベント開催時や各市民・ふれあいセンター窓口に設置したアンケート用紙に記入された方

（3）調査方式

インターネット及び紙媒体記載方式・自記式（無記名）

（4）調査期間

- ・インターネット
平成28年7月5日～7月19日
- ・紙媒体
平成28年7月1日～8月19日

（5）回収結果

- ・インターネット 106件
- ・紙媒体 1,060件（8月12日現在）
- ・合計 1,166件（8月12日現在）

（6）結果（今回は、インターネット分のみ）

別紙参照



インターネット市民モニターアンケート集計結果

1 アンケートのテーマ

『文化芸術活動について』

- (1) 実施期間 平成28年7月5日（火） から 平成28年7月19日（火） まで
- (2) 担当課 文化・スポーツ振興課

アンケートの趣旨

文化芸術活動を通して享受する楽しさや感動は、人生の喜び、生きる糧となるもので、日々の暮らしに潤いをもたらす、心豊かな市民生活や活力ある社会の基礎ともいえるものです。
 このため本市では、平成22年に「宇部市文化の振興及び文化によるまちづくり条例」を制定し、平成24年に「煌くまち 文化振興ビジョン」を策定して取り組みを進めています。
 今年度は、これまでの取り組み等を踏まえて、第2次文化振興ビジョンへの改訂（計画期間：平成29年度～33年度）を行う予定としております。
 これにともない、市民の皆さんの文化芸術活動の現状や今後のあり方などについて、改めて御意見をお伺いし、本市の特性に根ざした文化振興ビジョンの改訂を行うため、本アンケート調査を実施するものです。

2 モニター数・アンケート回答者数

- (1) 対象モニター数 323 人
- (2) 回答者数（回答率） 106 人 （32.8 %）

3 回答者の属性

※ 端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

【年代】

項目	回答者数	比率	グラフ
20歳代	5 人	4.7 %	
30歳代	18 人	17.0 %	
40歳代	27 人	25.5 %	
50歳代	12 人	11.3 %	
60歳代	29 人	27.4 %	
70歳代	15 人	14.2 %	
80歳代			

【居住校区】

項目	回答者数	比率	グラフ
東岐波	3人	2.8%	■
西岐波	11人	10.4%	■
恩田	12人	11.3%	■
岬	3人	2.8%	■
見初	2人	1.9%	■
上宇部	5人	4.7%	■
神原	1人	0.9%	■
琴芝	5人	4.7%	■
新川	8人	7.5%	■
鶯の島	3人	2.8%	■
藤山	2人	1.9%	■
原	2人	1.9%	■
厚東			
二俣瀬	1人	0.9%	■
小野	2人	1.9%	■
小羽山	9人	8.5%	■
常盤	14人	13.2%	■
川上	11人	10.4%	■
厚南	1人	0.9%	■
西宇部	5人	4.7%	■
黒石	1人	0.9%	■
船木	1人	0.9%	■
万倉			
吉部			
在学・在勤	4人	3.8%	■

【性別】

項目	回答者数	比率	グラフ
女性	53人	50.0%	■
男性	53人	50.0%	■

4 回答集計

※ 比率は、各設問の回答対象者数 (N) に対する割合を示しています。

※ 単数回答であっても、端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

■ はじめに、あなた御自身についておたずねします。

【Q1】 あなたの就業形態について、あてはまるものをひとつお選びください。

項目	回答者数	比率	グラフ
勤めている (会社員、公務員等の常勤)	37 人	34.9 %	
勤めている (パート・アルバイト等)	21 人	19.8 %	
自営業、自由業	10 人	9.4 %	
家事専業	14 人	13.2 %	
学生	2 人	1.9 %	
無職	21 人	19.8 %	
その他 (自由記入)	1 人	0.9 %	
未回答			
自由記入の内容			
・ボランティア活動			

N=106

■ 文化芸術活動へのかかわりについて、おたずねします。

【Q2】 文化芸術活動や鑑賞等を行うことは、あなたにとって、どの程度重要なことだと思いますか。あてはまるものをひとつお選びください。

項目	回答者数	比率	グラフ
重要である	30 人	28.3 %	
どちらかといえば重要である	52 人	49.1 %	
あまり重要ではない	22 人	20.8 %	
重要ではない	2 人	1.9 %	
未回答			

N=106

【Q3】 あなたは、1年以内に御自身で演じたり、作ったり、描いたりなどの、文化芸術に関する、創作、発表等の活動をしていますか。

項目	回答者数	比率	グラフ
活動している → 【Q4】へ	32 人	30.2 %	
活動してない → 【Q5】へ	74 人	69.8 %	
未回答			

N=106

※【Q3】で「活動している」を選択した方のみ

【Q4】それはどのような活動ですか。主なものをお選びください。(3つまで可)

項目	回答者数	比率	グラフ
文学(詩・俳句・小説等)	4人	12.5%	
音楽(クラシック・ポピュラー等)	9人	28.1%	
美術(絵画・彫刻・工芸・陶芸等)	11人	34.4%	
写真	6人	18.8%	
演劇(現代劇・ミュージカル等)	2人	6.3%	
舞踊(日舞・バレエ・ダンス等)	3人	9.4%	
茶華道・書道・盆栽等	5人	15.6%	
伝統芸能(歌舞伎・文楽等)			
映画・漫画・アニメ等	5人	15.6%	
その他(自由記入)	3人	9.4%	
自由記入の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・プラモデル制作 ・ボランティア活動での寸劇 ・ダンスのMC 			

N=32

※【Q3】で「活動していない」を選択した方のみ

【Q5】創作、発表等の活動をしていない最も大きな理由として、あてはまるものをひとつお選びください。

項目	回答者数	比率	グラフ
活動をする時間がない	24人	32.4%	
費用がかげられない	7人	9.5%	
身近に参加したい活動がない	12人	16.2%	
同じ活動をする仲間が見当たらない	3人	4.1%	
文化芸術活動に参加するための必要な情報がどこにあるのかわからない	8人	10.8%	
興味がない	12人	16.2%	
その他(自由記入)	5人	6.8%	
未回答	3人	4.1%	
自由記入の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・得意ではない。得意なものがない。(3人) 			

N=74

【Q6】 今後、活動したいと思う分野について、主なものをお選びください。(3つまで可)

項目	回答者数	比率	グラフ
文学(詩・俳句・小説等)	15人	14.2%	
音楽(クラシック・ポピュラー等)	36人	34.0%	
美術(絵画・彫刻・工芸・陶芸等)	36人	34.0%	
写真	32人	30.2%	
演劇(現代劇・ミュージカル等)	10人	9.4%	
舞踊(日舞・バレエ・ダンス等)	1人	0.9%	
茶華道・書道・盆栽等	22人	20.8%	
伝統芸能(歌舞伎・文楽等)	3人	2.8%	
映画・漫画・アニメ等	17人	16.0%	
その他(自由記入)	2人	1.9%	
自由記入の内容			
: ヨガ教室			
・ 絵手紙			

N=106

【Q7】 1年以内に文化芸術を鑑賞したことがありますか。

項目	回答者数	比率	グラフ
ある → 【Q8】へ	82人	77.4%	
ない → 【Q9】へ	24人	22.6%	
未回答			

N=106

※ 【Q7】で「ある」を選択した方のみ

【Q8】 鑑賞した内容について、主なものをお選びください。(3つまで可)

項目	回答者数	比率	グラフ
文学(詩・俳句等)	4人	4.9%	
音楽(クラシック・ポピュラー等)	36人	43.9%	
美術(絵画・彫刻・工芸・陶芸等)	46人	56.1%	
写真展	19人	23.2%	
演劇(現代劇・ミュージカル等)	12人	14.6%	
舞踊(日舞・バレエ・ダンス等)	7人	8.5%	
華道・書道・盆栽等	16人	19.5%	
伝統芸能(歌舞伎・文楽等)	3人	3.7%	
映画(アニメを除く)	28人	34.1%	
アニメ	4人	4.9%	
その他(自由記入)			

N=82

※【Q7】で「ない」を選択した方のみ

【Q9】鑑賞しなかった最も大きな理由をひとつお選びください。

項目	回答者数	比率	グラフ
鑑賞する時間がなかった	8人	33.3%	
料金が高額だった	2人	8.3%	
興味のある催しの情報を事前に得ることができなかった	3人	12.5%	
興味のある催しかなかった	10人	41.7%	
文化芸術に興味がない	1人	4.2%	
その他（自由記入）			
未回答			

N=24

【Q10】今後、鑑賞したいと思う分野で主なものをお選びください。（3つまで可）

項目	回答者数	比率	グラフ
文学（詩・俳句等）	6人	5.7%	
音楽（クラシック・ポピュラー等）	58人	54.7%	
美術（絵画・彫刻・工芸・陶芸等）	55人	51.9%	
写真展	22人	20.8%	
演劇（現代劇・ミュージカル等）	28人	26.4%	
舞踊（日舞・バレエ・ダンス等）	7人	6.6%	
茶華道・書道・盆栽等	14人	13.2%	
伝統芸能（歌舞伎・文楽等）	19人	17.9%	
映画（アニメを除く）	37人	34.9%	
アニメ	5人	4.7%	
その他（自由記入）	1人	0.9%	
自由記入の内容			
・地元の文化財、地方史で価値のあるもの			

N=106

【Q11】1年以内に利用されたことのある文化芸術活動の場または鑑賞の場として、あてはまるものをお選びください。（複数回答可）

項目	回答者数	比率	グラフ
宇部市渡辺翁記念会館	44人	41.5%	
宇部市文化会館	49人	46.2%	
緑と花と彫刻の博物館（ときわミュージアム）	32人	30.2%	
ときわ湖水ホール	37人	34.9%	
宇部市シルバーふれあいセンター	17人	16.0%	
男女共同参画センター・フォーユー	6人	5.7%	
宇部市立図書館	17人	16.0%	
学びの森くすのき	10人	9.4%	
ヒストリア宇部	13人	12.3%	
各校区のふれあいセンター	15人	14.2%	
民間のギャラリー等（自由記入）	8人	7.5%	
商業施設（自由記入）	9人	8.5%	
市外の施設（自由記入）	26人	24.5%	
自由記入の内容			
<p>【民間のギャラリー等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎美術館（5件） ・きらめきギャラリー（2件） ・藤田画廊 ・造雲堂美術館 ・旧吉部小学校 ・アクトビレッジおの <p>【商業施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シネマスクエア7（4件） ・フジグラン宇部（2件） ・井筒屋（2件） ・ベースカルチャー ・小野田サンパーク ・阿知須サンパーク ・C.S.赤れんが <p>【市外の施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口県立美術館（6件） ・ルネッサ長門（2件） ・山口県立萩美術館・浦上記念館（2件） ・下関チームラボ ・YCAM ・フィッカル阿知須 ・下関市民会館 <ul style="list-style-type: none"> ・下関美術館 ・周南市文化会館 ・山陽小野田市民会館 ・山陽小野田市歴史民俗資料館 ・ルルサス防府 ・瀬戸内国際芸術祭 ・足立美術館 ・福岡のふくふくホール ・福岡、広島、山口、下関の美術館、博物館 ・北九州芸術劇場 ・出光美術館 ・リバーウォーク北九州 ・博多座（2件） ・ソレイユホール ・劇団四季劇場 ・ヤフオクドーム ・九州国立博物館 ・別府混浴温泉世界 ・宝塚歌劇 ・神戸ビエンナーレ ・六甲ミーツアート ・名古屋市美術館 ・新国立劇場 			

【Q12】 昨年、開催された「第26回UBEビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ2015」を知っていましたか。また、参加・鑑賞されましたか。

項目	回答者数	比率	グラフ
知っていたし、参加・鑑賞した →【Q13へ】	39人	36.8%	
知っていたが、参加・鑑賞しなかった →【Q14へ】	51人	48.1%	
知らなかったが、参加・観賞した →【Q13へ】			
知らなかったので、参加・観賞しなかった →【Q14へ】	16人	15.1%	
未回答			

N=106

※【Q12】で「知っていたし、参加・観賞した」「知らなかったが、参加・観賞した」を選択した方のみ

【Q13】 参加・鑑賞されたイベントは何ですか。

項目	回答者数	比率	グラフ
うべの里アートフェスタ	10人	25.6%	
第26回UBEビエンナーレ	33人	84.6%	
まちなかアート・フェスタ	18人	46.2%	
宇部市芸術祭	11人	28.2%	

N=39

■ 文化に関する情報取得の状況についておたずねします。

【Q14】 文化に関する情報を主にどこから得ていますか。主なものをお選びください。
(3つまで可)

項目	回答者数	比率	グラフ
市広報	83 人	78.3 %	
ちらし、ポスター	47 人	44.3 %	
テレビ、ラジオ (CM含む)	21 人	19.8 %	
インターネット (ホームページ)	28 人	26.4 %	
インターネット (SNS等)	10 人	9.4 %	
新聞・雑誌	24 人	22.6 %	
地域情報誌 (サンデーうべなど)	34 人	32.1 %	
宇部市文化創造財団情報誌 (イベントガイド)	7 人	6.6 %	
他市財団等情報誌 (カルチャーやまぐち<県財団>など)	2 人	1.9 %	
口コミ	11 人	10.4 %	
その他 (自由記入)	2 人	1.9 %	
自由記入の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジン ・市の担当部署から直接 			

N=106

■ 文化によるまちづくりに向けた今後の取り組みについておたずねします。

【Q15】文化の力で宇部市ににぎわいを作るため、取り組むべきことは何だとお考えですか。主なものをお選びください。（3つまで可）

項目	回答者数	比率	グラフ
文化活動に参加・観賞できる機会を数多く提供すること	57人	53.8%	
著名なアーティストによる公演や展覧会などを開催すること	42人	39.6%	
「第26回UBEピエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ2015」の継続開催など、本市独自のイベントを充実させること	33人	31.1%	
文化活動を楽しむことができる施設を整備、充実させること	37人	34.9%	
文化活動と産業（観光、食など）との連携を深めること	37人	34.9%	
文化活動について積極的に情報発信すること	40人	37.7%	
文化財や伝統文化の保護、周知を行うこと	15人	14.2%	
その他（自由記入）	5人	4.7%	
自由記入の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動は「にぎわい」を目的に行うものではない。結果的に賑わうことは良いことだが。 ・ブロガー等による広報の多様化 ・若者が自由に使える施設が必要（金沢市の取組みのように） ・ピエンナーレにかたより過ぎている。 ・子ども達が参加または鑑賞できる芸術の提供 			

N=106

【Q16】子どもたちが、文化を引き継ぐ人材となるために、取り組むべきことは何だとお考えですか。主なものをお選びください。（3つまで可）

項目	回答者数	比率	グラフ
学校教育の中での文化・芸術体験	79人	74.5%	
地域の中での文化・芸術体験	53人	50.0%	
芸術家の作品や公演を観賞する機会の充実	43人	40.6%	
文化芸術活動参加（観賞）にともなう費用負担の軽減	24人	22.6%	
読書活動の推進	23人	21.7%	
文化活動の発表の場の創出	22人	20.8%	
文化活動の指導者の育成、活用	31人	29.2%	
その他（自由記入）	4人	3.8%	

自由記入の内容

- ・若者が自由に使える施設が必要（金沢市の取組みのように）
- ・学校と地域が連携した取り組みを継続する。
- ・子供に合った内容のものを親子で一緒に体験すること。
- ・内外に誇れる祭りを市民で盛り上げる。

N=106

【Q17】文化によるまちづくりを進めるため、あなたが取り組めることはありますか。主なものをお選びください。（3つまで可）

項目	回答者数	比率	グラフ
アイデアや企画の提供	34人	32.1%	
資金提供（募金活動、寄付含む）	18人	17.0%	
文化活動へのボランティア参加	57人	53.8%	
情報発信（ブログ、SNSなど）	29人	27.4%	
文化イベントの主催、誘致	7人	6.6%	
文化活動と産業（観光、食）との連携づくり	17人	16.0%	
文化活動の指導	4人	3.8%	
その他（自由記入）			

N=106

※類似意見等は、まとめています

【Q18】

宇部市の今後の文化芸術振興について、ご提案、ご要望等がございましたら、自由にお書きください。

分類	内容
1 文化芸術活動全般に関する意見	<p>ボランティアとして、文化活動に参加していきたい。</p> <p>コンテナハウスと芝生広場の周知を兼ねた文化芸術振興に取り組んでいく。</p> <p>高齢者の時間と元気をうまく使う方法はないか。</p> <p>文化活動は「にぎわい」を目的として行うものではない。結果的に賑わうことは良いことだが、祭りや観光も文化活動の一部であるが、目的ではない。一時的なフィーバーに終わることが文化活動の最大の敵。地道な文化活動への支援目線を持ってほしい。</p> <p>日本の外からの文化導入は、よく折衷を行う。もちろん他の方法もある。自分たちの持前の文化・築いた文化と他文化とのすり合わせを黙って行う場面もある。もともと水、緑の多い「さざれ石」の国だからだろう。出来ない時もあったようだ。だから今は日本らしさを出しながら、それが何処から来たか、また何処に行けるか、先を読み、また、先を造りださねばならないと思う。</p> <p>もちろん費用はあまり期待できないのは日本だからだけ。</p> <p>宇部市の「観光」は常盤公園だけか。</p> <p>「文化芸術振興」もどんなプランがあるのか。</p> <p>宇部国際空港となっても、来日者をどこに案内するのか。</p>
2 企画、イベントに関する意見	<p>宇部市には空港も、湖水ホールのような展示場所も有る。</p> <p>国内外のアーティストの招待や、芸術作品の発表会を頻繁に行うと良い。</p> <p>宇部市出身のアーティストに、地元でコンサートやイベントを開催してもらうのはどうか。地元の劇団や音楽団体と一緒に催せば、宇部市に市外、県外からの人が訪れ、文化芸術の振興にもなるのではないかと思う。</p> <p>参加費が無料か格安なら、参加してみたい。</p> <p>市内の各団体と連携を取り芸術・文化に特化したイベントを開催し、市民の中に「宇部市は芸術の街」であることを再認識してもらうことも大切だと考える。</p> <p>鑑賞しやすい値段設定と、わかりやすい案内があると嬉しい。</p> <p>先日、娘を連れて、周南市でのクラリネットなどの演奏会（猫まみれ展のコラボ）に行き、とても楽しかった。</p> <p>演奏会は無料招待で、その後美術館に行くと、前売りと同じ金額で入場する事ができた。この日は美術館の閉館時間も延長されていて、演奏会から美術館に足を運んだ方も多かったのでは。</p> <p>宇部でもこういう催しがあればと思う。</p> <p>既にあるのであれば、新聞、テレビでCMしてほしい。</p> <p>宇部市は街自体に観賞価値があるとは言い難い。</p> <p>したがって、外部の人間を取り込むためには単一の文化イベントのみでは弱く、「アレをみたあとにはあそこでああして」というような連続的な魅力を構築することが重要であると考えます。</p> <p>観光ガイド本の宇部市のページをめくると「市役所」と出ていた。こんな街に人を引き付ける魅力があるとは到底思えない。住みやすくはあるのだが。</p> <p>宇部市民の文化芸術に対する意識は高いと思う。しかし、宇部市への有名アーティストの誘致ができておらず、福岡や広島、岩国、山口市などに出向かなければいけないのが残念。他県や他市からの観客を動員できるような企画ができればよいと思う。</p> <p>まちじゅうアートフェスタのイベント日以外の活動方法の検討を。</p>

【Q18】 宇部市の今後の文化芸術振興について、ご提案、ご要望等がございましたら、自由にお書きください。

分類	内容
	宇部市民（特に子供達の親世代）に受け入れられるイベントや市民の意見の反映されたものを企画運営して欲しい。
	若い世代も、参加したいと思う音楽イベントをもっと多く開催して欲しい。
	「音楽の祭日in宇部」は、宇部出身のアーティストがPR活動出来る場として、とても良いと思う。継続していく中で、質の良いアーティストが育っていくと思う。
	同規模の他市に比べ文化的な催しが少ないと感じる。最近では市民教養講座にも魅力を感じるものがない（山口市主催のものは参加料も張るが中には行ってみたいと思うものもある。）。流行の芸能活動ではなく、古典芸能など趣のあるものを開催してほしい。また、駐車場が少ないのもネックだが、イベント終了後の誘導もうまくいっていない。安全に速やかに帰路につけるような配慮をお願いしたい。
	この冬、食わず嫌いだった「文楽」が無料だったことから文化会館に足を運び、理解を深めることができた。市民が様々な文化芸術に触れられるような企画は良かったと思う。
	クラシック音楽の演奏会が他の地区（例えば周南地区）に比較して少ないように思う。最低、年に1度はNHK・日本フィルクラスの交響楽団を誘致してほしい。興産のチャリティ音楽祭だけでは寂しい。
	宇部芸術祭に小説、随筆、ノンフィクションなどの文学がない。
	市民館の活用が他の市と比べて少ないように思える。いろいろなイベントで活用したら良いと思う。昨年、市民吹奏楽団を聴きに行ったが、料金も500円と安く、とてもよかった。大分昔にレインボー楽団を聞いたが、これも良かった。
3. 施設に関する意見	北九州市のいのちのたび博物館のような施設があればと思う。
	いつか大きな美術館が市内にできたら嬉しい。
	照明器具を吊るバトンがない施設がある。新しいホールを建てるのではなく、今ある施設を充実させるとよい。
	宇部空港を利用して、他県からの芸術家を招待してはどうか。
	活性化のための施設拡充。中心地の商業施設再開発。
	博物館、美術館、大型コンサートホール、文化ホールなど建設してほしい。
	美術館などの親子無料観賞券などがあれば足を運びやすいと思う。
	俵田翁記念体育館や西部体育館は冷暖房が効かない。熱中症の危険にさらされながら子供達は夏休みにスポーツ試合に取り組んでいる。夏場の事故防止とオールシーズン利用促進のためには冷暖房設置は急務。uprスタジアムのように企業に命名権を貸与してはどうか。
	記念会館でイベントがあるとき、駐車場が狭く不便なことがある。
	宇部市には、空港がありその利点を生かせば、いろいろな企画が可能と思う。施設面がネックになるのであれば、記念会館等の改修・建て替えを考えるべきである。
	文化施設を常盤公園に集約しては。

【Q18】 宇部市の今後の文化芸術振興について、ご提案、ご要望等がございましたら、自由にお書きください。

分類	内容
4 情報発信に関する意見	<p>あまり文化に興味のない人の目を引くには、メディアに露出の多い著名人を招き、積極的に広報して、間口を広げていくしかないと思う。</p> <p>現在の宇部市においては文化・芸術の振興にはしっかりとした土壌が出来ていると思う。それを上手く生かすためにも情報の発信などの工夫が今以上に必要だと考える。</p> <p>身近な場所での広報が不足しているように思える。</p> <p>文化芸術に接する機会がある時には、前もって情報発信していただきたいと思う。</p> <p>一流のアーティストの公演や展覧会は、高額でなかなか足を運べない方も多いのでは。地域の学生さんのコンサートや趣味で活動している市民の方の公演や展覧会等を積極的に周知してはどうか。</p> <p>「市民オーケストラ」のレベルがとても高いことを、他市の演奏者から聞いた。自分たちでは気づかなくても、他者からの評価で再認識することもあるので、このような情報発信も必要では。</p> <p>ポピュラー音楽の催しものが数十年来激減している。また、高額ではあるがホテルのディナーショーなども激減しており、市中への人の移動も激減している。代わりにきらら浜での若者メインの野外演奏会はほぼ定期的になっているが、高齢者はとても参加できるものではない。写真展などの案内も関係者だけが知りえていることがほとんど。文化イベント情報が「宇部日報」だけになっており、テレビなどのメディアで繰り返し放送される山口市、周南市での催しものに惹かれて出かけることのほうが多い。</p>
5 教育に関する意見	<p>宇部市の未来の子供たちが芸術に簡単に触れられる街づくりが出来よう、そして、感性豊かな子供たちになるように、活動をしていければと思う。</p> <p>昨年、N中学校でテレマン室内オーケストラがあり、子ども達と一緒に観賞したが、選ばれた学校はとてもいい体験になったと思う。すべての学校で体験できたらいいと思う。「なんて贅沢だ！」と思うぐらい素晴らしいものだった。</p> <p>海外では、子どもたちが美術館を訪れて模写したり、学芸員から説明を受けたりする姿をよく見る。一流の芸術にふれること、観賞のマナーを学ぶこともできるので、このような機会を提供してほしい（親子対象でも良いと思う。）。</p> <p>子供たちが、親同伴でも気軽に参加できる場の設定。周知啓蒙活動の徹底。</p> <p>せっかく街中に彫刻があるので、子供たち向けにクイズ等による彫刻探しをしてみると楽しく彫刻に関心を持ってくれるのでは。それには指導者が要るのでボランティアをお願いしてはと思う。宇部の財産を子供たちに受けついでほしいと思う。</p>
6 歴史、文化財に関する意見	<p>宇部志立市民大学文化学部にて船木の町並みを散策した。ところどころ新しい家屋になっているが、「ここが昔ながらの建物だったらどんなによかったろう、今ごろ柳井の白壁の町並みのような観光地になっている。」と残念に思った。後世に残してほしい建物を発掘し、そういう場所には私財での保存を求めるのではなく、市として保存にむけての働きかけ・金銭面での補助をすべき。アンケートの趣旨である今後5年に限った話ではない。文化的価値のあるものを壊すのは簡単だが、維持する努力を。宇部市が「平成の渡邊祐策」の役割を。</p> <p>地域の歴史や宇部のお宝の掘り出し提言の公募、財政支援。</p>

【Q18】

宇部市の今後の文化芸術振興について、ご提案、ご要望等がございましたら、自由にお書きください。

分類	内容
	<p>宇部市の文化活動は、子ども文化、文化財、伝統文化などの古いものはどんどん切り捨てられていくように思われる。 全国小・中学生の箏曲コンクールがあるが、琴を練習している団体の人でも知らないほど。</p>
7 彫刻、ビエンナーレに関する意見	<p>ビエンナーレの開催頻度はもっと少なくてもよいと思う。頻繁に開催すると有り難みも興味も薄れていく。市内に彫刻が溢れかえっていても、何の彫刻か一目で分からないし、邪魔だとも思うこともある。市税の無駄遣いは減らしてほしい。もっと違うことにお金を使ってほしい。</p>
	<p>こんなに近くに住んでいるのに、ビエンナーレを知らず残念だった。 ビエンナーレというネーミングも分かりにくいと思う。馴染めないし、パツとしていないような気がする。 関係者のみのイベントか。</p>
	<p>市民参加型のものが良いと思う。ビエンナーレでの市民投票はよかったと思う。彫刻の清掃もよかったが、一部作品作りに参加させてもらえるものがあつたのもよかったと思う。</p>
	<p>世界一の歴史、規模を誇るUBEビエンナーレが宇部の財産として充分生かされていないのが残念。 いろいろ言われているが、むしろもっとビエンナーレに力を入れるべきで、広報を県内外、国外にもしっかりと行い、ビエンナーレの知名度を上げていかなければならない。 街中にももっと楽しい彫刻を増やし、街自体が美術館として楽しめるものとするれば、街の賑わい創出のきっかけとなる。 昨今の現代アートブームの傾向であるインスタレーションをもっとまちじゅうアートフェスタに取り入れ、ビエンナーレと合わせて一泊二日で一通り回れるコースを設定し、市外の方に宇部に滞在していただければと思う。 大人がビエンナーレの価値を認識し盛り上がらなければいけないが、これがかなり難しそうなので、外部から彫刻を見に大勢の人が来るようになるのを見てその価値を理解してもらえればと思う。 子供には、ビエンナーレの価値をその成り立ちを含めた宇部の歴史と共に教え込んでいかなければならない。身近に本物の教材がたくさんあるので芸術の感性を高めていくにはもってこいの環境だと思う。 ビエンナーレは、市民の意見を反映した作品選定をしてほしい。</p>
	<p>ビエンナーレは誇るべきイベント。しかし、遠方から見に来てもらうには付加価値が必要。常盤公園の駐車場は無料にして、工芸品など県産品販売を楽しめるようにできたらよいのではと思う。売上で駐車料金も賄えるだろう。</p>
	<p>彫刻のまちは宇部市のシンボル。彫刻を年2回清掃出来るのも良いこと。 「彫刻清掃できるまち」として全国へPRしてはどうか。 直接触れる喜びと自分が関わった彫刻を見てもらえる喜びが満足度をあげると思う。</p>
	<p>ビエンナーレは実績もあり誇れるものだろうと思うが、いまひとつ「わが市の自慢」にならない。抽象的でわからないという先入観が邪魔をしてしまう。</p>
	<p>これまで彫刻に力を入れてきているが、彫刻では、人々の感性を豊かにするには限界があると思う。 なんのために文化振興をするのか、原点を見直してほしい。</p>

5 インターネット市民モニター ～アンケート結果からの所見～

- ・文化芸術そのものは、重要と認識されているが、実際に活動している人は約3割で、活動することについては、時間的制約や身近に参加したい活動がないなどの問題があげられた。
- ・一方、1年以内に文化芸術を鑑賞された人は約8割で、鑑賞することについても、時間的制約や興味がある催しがなかったこと、情報の不足などの問題があがった。
- ・利用された活動・鑑賞場所は、「渡辺翁記念会館・文化会館」と「ときわミュージアム・ときわ湖水ホール」に大別されている。
- ・美術館など本市にない施設の利用は、近隣の山口市等に流出している傾向が伺える。九州や関西方面での鑑賞も多く、興味があれば遠方に出向く人の存在も確認できた。
- ・情報の取得は、市広報、ちらし・ポスター、インターネット（HP・SNS）、地域情報誌が多く、依然として紙媒体の周知効果は大きいと考えられる。
- ・また、文化の力によるにぎわいの創出については、文化事業を数多く開催（著名人によるものも含めて）することが多かった。
- ・子どもたちに文化を引き継ぐ人材の育成については、学校や地域・ホール等での文化事業の体験が大きなウエイトを占めた。
- ・文化によるまちづくりへの自身の貢献については、文化活動へのボランティア参加が最も多く、回答者の半数以上となった。
- ・自由意見については、公演等の鑑賞機会が他市に流れたり、「まちじゅうアートフェスタ（UBEピエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ）」を評価する一方、取組内容や会期以外での取組に対する指摘もあった。
- ・さらに、子どもに対する文化事業や伝統文化事業などの開催情報等の不足の声があげられた。
- ・今後は、活動・鑑賞の阻害となっている要因を分析し、解消策を検討する。
- ・特に未来を担う子どもたちのためについては、文化芸術に触れる機会を充実するとともに、文化活動の指導者の育成、ボランティアなど活動の場の機会の創出に取り組んでいく必要性を認識した。